

待機児童ゼロを2年連続達成しました！

～千葉市の子どもルーム待機児童数（令和7年4月1日現在）～

千葉市では、本年4月1日現在において、子どもルームの国定義による待機児童数が0人となりましたので、お知らせします。

1 待機児童数等の状況

区 分	令和7年4月1日	令和6年4月1日	増減
ルーム設置校数	52校	62校	▲ 10校
ルーム数	133カ所	136カ所	▲ 3カ所
利用申込者数 (A)	8,647人	8,940人	▲ 293人
入所児童数 (B)	8,626人	8,909人	▲ 283人
入所待ち児童数 (C) = (A) - (B)	21人	31人	▲ 10人
学区内に空きがあるが、特定のルームを希望 (D)	21人	31人	▲ 10人
待機児童数 (E) = (C) - (D)	0人	0人	0

※ルーム設置校数およびルーム数の減は、アフタースクールへの移行（10校）による。

2 令和6年度の主な取り組み

(1) 受入れ枠の確保

利用申込者が多く、待機児童の発生が見込まれた小学校において、小学校の特別教室等を活用した施設整備を図り、15カ所で590人分の受入れ枠を確保しました。

(2) 夏休み期間中の高い利用需要への対応

夏休み期間のみ利用したい家庭の希望に対応するため、令和7年度から新たに、すべてのルーム設置校で、夏休みの初日から最終日までの期間に限定した利用区分（サマールーム）を設定し、4月からの利用希望者と夏休み期間のみの利用希望者を分けて利用決定することで、真に4月から利用を希望する児童の受入れ枠を確保しました。

<参考> 待機児童数等の推移（各年度4月1日現在）

区 分	令和3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
入所待ち児童数	168人	83人	96人	31人	21人
待機児童数	168人	83人	71人	0人	0人